金谷コミュニティ委員会ニュース
# ほほえみ
令和５年 No.192
９月号
発行：金谷コミュニティ委員会
金谷地区17自治会から拠出されているコミュニティ会費で発行しています。

金谷地区生活交流拠点
## かなうぇる オープニングイベント開催

**9/23(土) 10:00～15:00** 会場 金谷地区生活交流拠点かなうぇる（金谷みんくる前）

雨天時は屋内で開催

10月1日の生活交流拠点かなうぇるオープンに先駆けてイベントを開催。
みんなで作る手づくり公園や、おいしいマルシェ、施設の内覧など、
みんなで楽しく過ごせる内容が盛りだくさん。
一緒に楽しいひとときを過ごしましょう。

Opening Event Map

おいしいマルシェ
お弁当・お惣菜
淹れたてコーヒー
パン屋・ヤマメ 他

巨大黒板アート

施設の内覧

暮らしの保健室

木こりの積木ランド
一万個の積み木で思い思いの世界を創ってみよう

## 7/23 牧之原自治会 ゴミ拾いハイク

環境美化活動と地域学習を兼ねた活動に、52名（子供5名）が参加。牧之原公園のゴミを拾いながら、国道473号バイパス工事現場や牧之原配水タンク、茶の都ミュージアムを見学しました。

## 7/23 金谷中央自治会 環境美化活動

金谷中央自治会（自治会長 鈴木茂雄）扇町・中町・宮崎町3町で、約300戸が参加し、清水川を中心として環境美化活動をおこないました。今年は、町内に住んでいる外国の方々も参加してくださいました。

## 金谷の夏祭り

新型コロナウイルスの感染拡大で自粛や中止となっていたイベントの規制が緩和され、金谷の各地域にも夏祭りが戻ってきました。

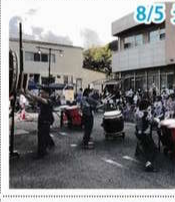
## 7/22 竹下夏祭り

今年は盆踊りも復活し、子供会による駄菓子屋さんやかき氷、焼きそばなども大繁盛で川越太鼓の演奏も祭りを盛り上げてくださいました。

## 7/29 谷北団地・上志戸呂の夏祭り

久しぶりの開催になった夏祭りですが、天候にも恵まれ最後のビンゴ大会は大盛り上がりでした。

## 8/5 元町ふれあい夏祭り



久しぶりの夏祭りでしたが、自治会各区の出し物や地域の皆さんのダンスや歌、お楽しみ抽選会で盛り上がりました。

## 8/5 島夏祭り

20時からやぐらを囲んで民謡踊りの輪を作り、楽しく過ごしました

## 8/5 大代夏祭り

小中学生60名、大人100名の参加で、消防団による「ウォーターカーテン」など、久しぶりの夏祭りを楽しみました。

## 8/11・12 カドデの夏まつり

縁日企画やわくわく露店。常安寺北仮設住宅敷には500名以上が入場し大盛況でした。島田商業高校のボランティア達が自ら楽しみながら、最高のおもてなしをしてくれました。

## 7/23 みんくる納涼まつり

約千人の親子連れで賑わいました。バルーンアートや水鉄砲、駄菓子・パン販売、綿菓子作りなど43名の金谷中学校の生徒がボランティアとして協力してくれました。

## 金谷星空の会 8月12日（土）星空観察会

当日は台風7号の接近で天候が心配されましたが、快晴に恵まれ絶好の観察会になりました。やいづほしびとの集い「の皆さんが大画面を使った説明や天体望遠鏡での観察などのサポートをしてくださり、夏の大三角形、さそり座などに代表される夏の星座や、天体望遠鏡で土星の環、北斗七星の二重星の観察もあり、感謝と感動でした。また、時々流れ星が現れて歓声が上がったり、とても楽しく有意義な観察会となりました。

## つながる金谷人の かなや物語 116

### こんな近くに居たんだ！

鈴木清一さん（扇町）

鮮やかな羽色と翡翠の様な体色で水辺の宝石とも言われているカワセミ：私も写真で見るだけで、実物は渓流等に行かなければ見られないのだろうと諦めていました。

体力維持のため大代川の堤防をウォーキングしていた2月のある日、水面を一直線に飛んで行く青緑色の鮮やかな鳥を見ました。もしかしてカワセミ？　初めての出会いでした。陽の光を受けて輝いて見えました。

それからは絶えず川辺を見渡しながらの楽しいウォーキングとなり、地元の川への愛着も湧きました。カワセミに会えるのはせいぜい週に2～3回、でも観察するうちに何ヶ所か巣があるらしいこともわかってきました。枝に止まって獲物を探し、見つけたら川の中に一直線のダイビング！　眺めているとなかなか楽しいです。

大代川も河川整備が進みつつあり、カワセミを見る機会も減ってきています。人間の生活と動植物の環境：どちらも大事なので難しい問題です。彼らが新しい居場所を見つけてたくましく生きていってくれることを願います。

「こんにちは！金谷高校です」はお休みします

## ちょっと一服 お茶楽通信 151

### 高収量で病害虫に強い新品種「かなえまる」

農研機構 枕崎拠点　山下修矢さん

茶には品種があることをご存知でしょうか。日本では百年以上前に選抜された「やぶきた」が現在も全国の栽培面積の約7割を占めるほど広く普及しています。一方で最近、有機栽培や海外輸出のニーズの高まりを背景に、病気や害虫に強い「かなえまる」が開発されました。「かなえまる」は収穫期が「やぶきた」と同時期で収穫量と品質も優れるため、病気に弱い「やぶきた」では難しい減農薬栽培や有機栽培などへの利用が期待されます。水色が黄金色の「かなえまる」の名前には、『満面の笑みがこぼれるようなお茶になって欲しい』という願いと、その願いが叶えばという希望』が込められています。昨年宇治市で開催された全国お茶まつりでは、初めて「かなえまる」を皇茶させていただき、大変好評をいただきました。

農研機構では他にも品質と病害抵抗性に優れた「せいめい」や「さえあかり」、花のような香りの「きよか」、紫色の水色を呈する「サンルージュ」など様々な品種を育成しています。茶の品種についてご興味がございましたらぜひ茶品種ハンドブックもご覧ください。

茶品種ハンドブック第6版

## 静岡県初「大井川鐵道」がエキタグを導入 大鉄ニュース73

2023年8月8日より、株式会社ジェイアール東日本企画が運営するデジタル駅スタンプアプリ「エキタグ」を導入、静岡県での「エキタグ」アプリの導入は初となります。

## お悔み申し上げます

町名・死亡者氏名・死亡月日・年齢・氏名は常用漢字で表記しています。

（七月十一日から八月十日まで）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 中町 | 山下　嘉一 | | 7/14　98 |
| 牛尾河村 | | あさ江 | 7/25　98 |
| 横岡中村 | | 美奈子 | 7/29　80 |
| 島曽根 | | 静江 | 8/3　94 |
| 島 | 木田　玲子 | | 6/17　85 |

追加

★市役所に死亡届を提出された際、ほほえみへの掲載を承諾された方のみ掲載しています。